

平成 26 年 10 月 23 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

東海運株式会社に「SMB C 環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は東海運株式会社（代表取締役社長：壁谷 泰雄）に対し、「SMB C 環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「SMB C 環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：藤井 順輔）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、東海運株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境マネジメント」「環境ビジネス」「環境保全対策の取組みの状況」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、①環境保全と循環型社会の実現を目指すという環境方針の下、環境目標を設定し継続的に環境活動を推進しておられる点、②環境ビジネスでは、廃棄物輸送サービスの提供を通じて資源循環型社会の実現に貢献しておられるほか、三重県津市に太陽光利用型植物工場を建設されるなど、環境関連の新規ビジネスを意欲的に進めておられる点、③「グリーン経営」認証を取得し、運送車両におけるアイドリングストップや低公害車の導入、従業員への環境教育の実施、並びに海運事業において使用船舶・機器の効率的な運転・制御方法を取り入れ、省エネ、燃料消費削減に取り組んでおられる点等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



セメント専用船
「パシフィック ドリーム」



グリーン経営認証
(他 10 事業所)



太陽光利用型植物工場
(高品質ミニトマト)

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。